

2025年  
320号  
1月22日(水)

# ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部  
〒343-0845  
埼玉県越谷市南越谷2-13-49  
(越労連内)  
TEL・FAX 048-989-2472  
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

2025年  
今年もどうぞよろしくお願ひします

昨年は元日の能登半島地震で始まり、9月には洪水被害と2度の災害に見舞われ、1年が過ぎても今はまだ復旧が進まない状態が続いています。世界ではロシア・イスラエルによる戦争等が続き、欧米では政権交代が相次ぎ国際政治も不安定になってきています。日本でも狂乱物価の中、令和の米騒動が勃発し店頭からコメがなくなる事態となりました。食料自給率38%という先進諸国で最低の自給率は、長年の自公政権による工業製品輸出の代償として、農業を犠牲とした政策(農産物輸入の関税等引き下げ)により、日本の農業は壊滅的被害を受けた結果、引き起こされた人災です。

また、海上自衛隊による潜水手当の不正受給は、急激に防衛予算を2倍化した結果、予算消化できず発生したのではないかと考えられます。私も国土交通省に勤務した当時、景気対策は公共事業でと、毎年補正予算で現場が予算要求していないのに、予算が2倍近くになり予算消化できず、コピー用紙等の次年度以降使用可能なモノで予算消化していたことを思い出しました(予算が余ると次年度の予算要求が難しい)。

強引に進めてきた「マイナ保険証」政策では、2025年には、2,700万人分の保険証が切り替え時期に来ており、申請手続きを行わないと無保険者扱いされる方が多数出てきてしまう可能性があります。総選挙では裏金作りにウツツを抜き、強行採決で悪政を遂行してきた自公政権に鉄槌を下した国民の声を、国の政策に反映する絶好の機会が来ています。

物価上昇以上の年金引き上げ・最低保証年金制度・紙の保険証存続等、私たち年金者組合で取り組む課題は多々ありますが、今の国会情勢から実現可能な状況が生まれています。年金者組合の「楽しみ7分・活動3分」をモットーに、今年も皆さんのご協力をおねがいします。

全日本年金者組合 越谷支部  
支部長 和田 幸雄

## 賀 正



10期 不破 千代江さん提供「初日の出」

明けておめでとうございます  
今年もよろしくお願ひします  
役員一同

- |       |       |
|-------|-------|
| 和田 幸雄 | 浅子 豊  |
| 足立 秀機 | 高橋 三郎 |
| 吉田 健治 | 長谷川昌弘 |
| 吉田 正美 | 不破千代江 |
| 五十嵐光範 | 宮下 文子 |
| 川原 利雪 | 森山 久子 |
| 広瀬 久雄 | 大滝 孝子 |
| 森 秀夫  | 中島 一男 |

### 第76回シティウォーク 「西新井大師」で初詣

1月8日(水) 今回のシティウォークは初詣コースとして西新井大師にいきました。

参加者は2面写真の左から高橋三郎さん、島根皓夫さん、吉田正美さん、足立秀機さん、深澤汎司さん、不破千代江さん、古川正治さん、五十嵐光範さん(写真撮影)の8人、年金者組合員の健康と活躍をお祈りしました。  
その後、舎人公園まで初歩き。(2面へ続く)

### 点 睛

みんなで声を挙げよう  
黙っていては何も変わらない

2025年を迎えました。後期高齢者が5人に1人とテレビ新聞が伝えています。少子化が進んで年寄りが生き生きと暮らせない世の中になりつつあります。色々な事情が折り重なって胸張って生きにくいなんて。

★私が小中学校の頃は(ゆりかごから墓場まで)とイギリスや北欧のことをよく聞かされましたが今になって思う所があります。大学には、行きたい子は誰でも行けて、勿論学費はなし、寮費もただ、小遣いも出ると聞いて、いたり尽くせりだと羨ましく思ったものです。

★2011年に福島原発事故があった後に日本から学んだと当時ドイツのメルケル首相は原発からすぐに撤退を決め昨年全部の原発を辞めたと報道されました。彼女は物理学者であり、その危険性をすぐに実行に移したのですからたいしたものですね。原発を推進する経済界などに耳を貸さずに国民の安全に舵を切ったのですから。

★1月にはアメリカのトランプ大統領が就任します。日本には又あれこれ、押し付けてくるのでは?と心配してしまいます。

★有り余るお金はないのですから。年末に食べ物が無いと集まる人が多い事。これが今の日本なのではないでしょうか?

★ジェンダー平等などと言いつつ日本の男女差別は賃金から始まり年金も男と比べ低い支給で、しかも2か月に1回支給という状況に甘んじてはいけません。★夕方値下がりになったおかずを買いにくい人、2ヶ月に1回の年金支給日にはお寿司が売れるとか聞くと寂しい老後だと感じるこの頃です。

国保も介護保険料、勿論物価の値上がり悲鳴を上げて、みんなで声を挙げなくては、黙っていては何も変わりませんから皆でやれることを年金者として踏み出しましょうか?  
宮下文子

＜年金受給日宣伝＞ 2月14日(金)10時30分～11時30分 南越谷駅頭

今回配布物中の「3.13重税反対統一行動」の請願書に署名し、お近くの役員にお渡しください

(一面から続く) この日は雲ひとつない冬  
 場の青空。風もなく気持ち良い初歩きで、  
 約40分ほどで舎人公園につきました。  
 都立舎人公園は東京ドーム10個以上の広  
 さの大きな公園です。暖かい陽射しのもと  
 芝生にレジャーシートを敷き、足の悪い人



はベンチに  
 座り、持ち  
 寄ったビー  
 ルと料理を  
 分け合い、  
 歓談しながら  
 美味し  
 け食をいた  
 だきました。  
 帰りは竹  
 ノ塚駅まで  
 バスを利用  
 しました。  
 (五十嵐)

**「読書感想」 (2班・高橋二郎)**  
**年金倍増で日本経済は大復活する!**

新年明けましておめでとうございます。  
 最近、日本の社会保障についての論調で、  
 「1990年には65歳以上の高齢者を5.  
 8人で支えていた。高齢者がピークになる  
 2040年には1.5人で支えることにな  
 り、社会保障を各世帯財政が破綻する」とい  
 ったレトリックがまことしやかにまかり通っ  
 ています。しかし、それは事実ではありません。  
 せん。全くの誤解です。それどころか、年  
 金支給額を引き上げれば、まちがいなくす  
 べての国民を豊かにします。  
 その理由は年金で暮らすようになった高  
 齢者が労働市場から退場してゆく。結果的  
 には人手不足は加速することになる。高い  
 賃金でヒトを雇う。生産性向上のための投  
 資をする。その双方を決定せざるを得ない。  
 人々の給与の上昇と生産性向上を目的と  
 した投資こそが経済成長をもたらす。年金  
 を増額させることが日本経済に「需要拡大」、  
 「人手不足深刻化」という形で、新たな高  
 度経済成長の機会をもたらすことになりま

す。  
 しかしそれを嫌がったのが経団連などの  
 財界とその政治的代弁者の自公政権です。  
 「ヒトを安く雇う」ことを目的とした経  
 済政策ばかりが実施され、国の経済が成長  
 するはずがありません。

**年金倍増の原資は国債発行でいい**

高齢者の年金は現役世代が負担していま  
 す。少子高齢化で現役世代が高齢者になっ  
 た時点で、年金を支える世代が不足して  
 年金を支給してもらえない。否、その心配  
 は無用です。日本政府に財政的な問題はな  
 いという事実を確認してください。日本政  
 府についていえばその返済能力に限界はあ  
 りません!  
 政府は通貨を発行する権限(能力)があ  
 るという点で、家計や民間企業とは決定的  
 に異なります。自国通貨建ての国債は、返  
 済不能に陥ることはありません。  
 しかし政府が財政赤字を拡大しまくった  
 ら何がおこるでしょうか。例えば政府が盛  
 んに公共投資をやり、投資減税や消費減税  
 をやったら、需要が拡大して供給を上回り  
 ますから、インフレになります。それにも  
 かかわらず公共事業をやりまくる、ついで  
 に無税にすればどうなるか。恐らくインフ  
 レが止まらなくなり、ついにはハイパーイ  
 ンフレになるでしょう。

ということ、は、財政赤字はどこまで拡大  
 してよいかといえはインフレが行き過ぎ  
 ないまでということになります。すなわち  
 財政赤字の制約を決めるのはインフレ率、  
 物価上昇率なのです。

この学説の紹介(ここまで述べてきた  
 こと)は2冊の著書のほんのさわりで  
 す。三橋貴明「年金倍増で日本経済は  
 大復活する!」(経営科学出版)、中野  
 剛志「奇跡の経済教室【基礎知識編】」  
 (KKベストセラーズ)の2冊です。  
 興味を持たれた方は、ぜひ本書をご  
 一読ください。本書を紹介いただいた  
 渡辺謙二さんに謝意を申し上げますと  
 もに、皆様方のご多幸をお祈りもうし  
 あげます。

**「きたみ草」句会からの投稿**

グイと首寒さに晒し説話聞く  
 飛山ますみ  
 凍てついた昭和百歳続く影  
 石山博  
 前頭葉さびつかぬよう枇杷の花  
 山城葉光  
 方言の憲法読めば除夜の鐘  
 広瀬久雄  
 冬青空遠くの国でも泣いてる子  
 山田 夢子  
 いくさ止まぬ丸き地球の悴む手  
 金子まさ江  
 地雷に脚とられしこども  
 萌え野這う  
 望月たけし

「きたみ草」句会 次回は2月8日(土)  
 10時より、北越谷公民館です  
 連絡先: 広瀬 (974) 4628

**報 告**  
**二瓶 英夫さん**  
 (4班 弥栄町在住)  
 12月23日に死去(享年89歳)  
 されました。  
 謹んでお悔み申し上げます。  
 二瓶さんは越谷支部の第4  
 代支部長として活躍されま  
 した。

**新加入組合員紹介**  
**上原 淑子さん**  
 (3班 大里在住)  
 今月は1名の方の加入です  
 皆さん、よろしくお願ひします

**クラブ活動案内**

- 【カラオケクラブ】毎月第2木曜日  
 日時: 2月13日(木) 12時~15時  
 会場: 「シテイピア」越谷駅東口徒歩1分  
 会費: 800円
- 【南部カラオケクラブ】毎月第3水曜日  
 日時: **当面休会します**  
 会場: 蒲生西町スナック「エアポート」  
 会費: 1,500円(飲み放題+おつまみ)
- 【北部カラオケクラブ】毎月第4火曜日  
 日時: 2月25日(火) 13時~  
 会場: ヒットパレードベスト10せんげん台店  
 会費: 500円
- 【スマホ&パソコンクラブ】  
 日時: 2月14日, 28日(金) 13時半~  
 会場: 越谷運事務所  
 会費: 無料
- 【ボウリングクラブ】毎月1回、3ゲーム  
 日時: 2月22日(土)  
 会場: 「松原スターボウル」、14時  
 会費: 実費
- 【グラウンドゴルフクラブ】  
 日時: 毎週火曜日 8時半~12時  
 会場: 「南越谷グラウンド」  
 会費: 無料
- 【踊りの会】毎月第2金曜日  
 日時: 2月14日(金) 10時半~12時  
 会場: 「げやき荘」(集客室)  
 会費: 無料
- 連絡先: 小林090(7224)3010